

次に、第3の柱

『だれもが住みよい暮らしづくり』についてであります。

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により、市民の皆さんの生活も大きく変化しています。多様化するニーズや課題に、きめ細かく対応できるよう、地域における安全で安心な暮らしづくりに努めてまいります。

妊娠・出産・子育て支援につきましては、「母子健康包括支援センター（おおだっこ）」と、「子ども家庭総合支援拠点」との連携により、子どもを産み育てたいと望む市民への、妊娠、出産、育児、子育てに対する切れ目ない支援・相談対応を行ってまいります。

また、民間が行う保育所や認定こども園の施設整備に対する支援を実施し、安全で安心な教育・保育環境を整備するとともに、民間保育施設が実施する延長保育事業に対して、市独自の補助制度を新たに設けるなど、保護者の幅広いニーズへ対応するための取り組みを進めてまいります。

健康づくりにつきましては、「おおだ健やかプラン」並びに「大田市データヘルス計画」に基づき、市民の皆さんが生涯にわたり健康的に生活できるよう、ライフステージに応じた健康づくりを推進してまいります。

また、新たながん検診である胃内視鏡検診の導入については、県や関係機関と様々な課題について協議を行っており、導入に向けて検討を行ってまいります。

地域医療につきましては、池田診療所において、市立病院の全面的な協力のもと、昨年4月より医師を交代で派遣する取り組みを本格的に開始し、診療を行っています。今後も、地域医療の維持存続に向けて、近隣自治体と協力し、市立病院、医師会、県、島根大学等の関係機関といたそうの連携を図ってまいります。

地域福祉につきましては、「第3次大田市地域福祉計画・地域福祉活動計画」、「第

6期大田市障がい福祉計画」、「第2期大田市障がい児福祉計画」に基づき、だれもが住み慣れた地域で、自分らしく、自立した日常生活を営むことができるまちづくりを目指してまいります。

複雑化、複合化しつつある生活課題を潜在的に抱える方の早期支援を図るため、社会福祉協議会をはじめとする支援機関や地域住民等の関係者と連携し、相談から支援に至るまで一体的に取り組み、地域共生社会の実現に努めてまいります。

介護保険につきましては、「大田市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画」に基づき、高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活をできる限り継続できるよう、介護サービスの提供や、介護予防、高齢者虐待の防止、認知症高齢者への支援等に取り組んでまいります。

また、介護人材の育成・確保に向けて、介護の魅力を発信するためのPR動画の作成や「介護の入門的研修」等を実施してまいります。

高齢者の権利擁護につきましては、「大田市成年後見支援センター」を中心に、成年後見制度の広報、申し立て手続きの支援、市民後見人の養成や支援を行うとともに、権利擁護支援を必要とする方を早期に把握し、制度利用につながるよう法律や福祉の専門職との連携強化に努めてまいります。

人権施策の推進につきましては、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、「一人ひとりの人権が尊重される、心豊かな共生社会」の実現を目指してまいります。また、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い浮き彫りとなった差別や偏見、そして、同和問題をはじめ、あらゆる人権課題について、市民や事業所の理解をより深めるための講演会や研修会を実施してまいります。

男女共同参画社会の実現につきましては、「第3次大田市男女共同参画計画」を推進するとともに、県立男女共同参画センターあすてらすや、サンレディー大田と連携し、男女共同参画社会の形成に向けた講演会等を実施してまいります。